

平成27年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

事業名	外国人看護師候補者就労研修支援事業			担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始年度	平成22年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	看護課		課長：岩澤 和子	
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-1-1 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	・平成22年3月24日医政発0324第21号「看護職員確保対策事業等の実施について」			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済連携協定(EPA)に基づき入国する外国人看護師候補者の円滑かつ適正な受入を実施できるよう、外国人看護師候補者が日本で就労する上で、必要となる日本語能力の習得及び、外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実を図る。 * EPAに基づく外国人看護師候補者の受入れについては、日本語習得のための訪日前・後の日本語研修、雇用管理・受入施設に対する研修方法等の指導・受入施設・候補者からの相談・苦情等に対応する外国人看護師受入支援事業							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①外国人看護師候補者に対し、日本語学校等への就学や日本語講師を招聘するなど、外国人看護師候補者の日本語能力を向上させるために必要な指導者経費等に財政支援を行う。 ②外国人看護師候補者に対する国家資格の取得に向けた研修が適切に実施されるよう必要な指導者経費等に財政支援を行う。 補助先：都道府県(間接補助先：外国人看護師候補者受入施設) 補助率：定額(①1人当たり117千円、②1カ所当たり461千円)							
実施方法	補助							
予算額・執行額 (単位：百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	当初予算	250億円の内数	227億円の内数	151億円の内数	134億円の内数	163億円の内数		
	補正予算	-	-	-	-	-		
	前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
	翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
	予備費等	-	-	-	-	-		
	計	0	0	0	0	0		
執行額	77	65	54					
執行率 (%)	-	-	-					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	平成27年度に外国人看護師候補者の国家試験合格者を25年度実績値まで戻す	外国人看護師国家試験合格率	成果実績	%	9.6	10.6	7.3	
			目標値	%	11.3	9.6	10.6	10.6
			達成度	%	85%	110.4%	68.9%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	箇所施設数	活動実績	か所	121	101	53		
		当初見込み	か所	124	124	124	63	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	受入人数	活動実績	人	351	294	98		
		当初見込み	人	283	283	283	155	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	補助金の執行額 / 受入人数	単位当たりコスト	円	220,504	219,439	550,153	347,838	
		計算式	X / Y	77,397千円/351人	64,515千円/294人	53,915千円/98人	53,915千円/155人	
平成27・28年度予算内訳 (単位：百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	医療提供体制推進事業費補助金	134億円の内数	163億円の内数					
	計	0	0					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	当該事業は、経済連携協定(EPA)の趣旨に基づき実施する国が行うべき事業であり、国民や社会のニーズを反映している。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	当該事業は、経済連携協定(EPA)の趣旨に基づき実施する国が行うべき事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	当該事業は、経済連携協定(EPA)に基づき実施する事業であり優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	交付要綱において補助対象、補助率等を定めており、負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	必要以上のコスト削減は協定の趣旨に反し水準は妥当である。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	事業の実施に必要な支出を行うにあたり実情を勘案し支出を行っているものとする。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実にのみ使途が限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	事業の実施に必要最低限の経費のみ計上しているため、コストの削減に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		△	合格率に関しては滞在期間が長いほど向上する傾向にある。(平成26年度国家試験までの平均、4年目(26.5%)、3年目(13.8%)) 平成27年度国家試験では、滞在4年目で12.2%、3年目で4.2%と前年度までの平均と比較すると滞在3~4年目の候補者の合格率が低下したことが、今年度の全体の合格率低下に繋がっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	候補者の受入の時点でマッチングを行っており、他の事業の補助を受けることはできない。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		△	受入施設及び応募数は増加しているところであるが、マッチングの結果、それぞれの条件がそろわなかったため見込みを下回る結果となった。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	(外国人看護師・介護福祉士受入支援事業) 関連事業ではあるが、外国人看護師・介護福祉士候補者の適切な雇用管理等に必要な経費であり、省内関係局で分割計上している事業である。	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	厚生労働省職業安定局	530	外国人看護師・介護福祉士受入支援事業		
	厚生労働省社会・援護局	726	外国人看護師・介護福祉士受入支援事業		
点検・改善結果	点検結果	平成26年度の外国人看護師国家試験合格率については、前年度まで合格率の高かった滞在期間3年目、4年目の候補者の合格率が低下したことにより、合格率が低下したと考えられるが、看護師国家試験の合格率は受入支援事業の実施前と比較すると上昇(平成21年度0.0%、平成22年度1.2%)しており、事業の実施により一定の効果は上がっているため、引き続き実施していく必要がある。			
	改善の方向性	就労研修支援事業を実施して以降、滞在1~2年目の合格率は概ね上昇傾向にあり、一定の効果は上がっている。今後については、執行状況等を踏まえて引き続き事業の見直しを行い、EPA関連の上記他事業と効果的に連携をしつつ、看護師国家試験合格率上昇を目指していく。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	点検結果も妥当であり、看護師国家資格の合格率は受入支援事業の実施する前と比較すると上昇しており、一定の成果が出ていることから、引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努めること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	842	平成24年度	024-26
平成25年度	004-26	平成26年度	004-26		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省  
54百万円

〔外国人看護師候補者就労研修支援事業の実施の補助〕

【補助】

A.31都道府県  
54百万円  
(補助額1位:大阪府 7.5百万円)

〔外国人看護師候補者就労研修支援事業の実施の補助〕

【補助】

B.大阪府内の病院(15施設)  
7.5百万円  
(補助額1位:松本病院0.9百万円)

〔外国人看護師候補者就労研修支援事業の実施〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.大阪府			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	外国人看護師の研修等	7.5			
計		7.5	計		0
B.松本病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃金	指導者人件費	0.8			
需用費	図書購入費、消耗品費、印刷製本費	0.1			
その他	通信運搬費	0			
計		0.9	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府	外国人看護師の研修等	7.5	-	-
2	東京都	外国人看護師の研修等	5.3	-	-
3	兵庫県	外国人看護師の研修等	4.5	-	-
4	福岡県	外国人看護師の研修等	3.7	-	-
5	千葉県	外国人看護師の研修等	3.7	-	-
6	愛知県	外国人看護師の研修等	2.9	-	-
7	神奈川県	外国人看護師の研修等	2.1	-	-
8	山口県	外国人看護師の研修等	1.9	-	-
9	北海道	外国人看護師の研修等	1.7	-	-
10	静岡県	外国人看護師の研修等	1.5	-	-

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	松本病院	外国人看護師研修のための経費	0.9	-	-
2	泉佐野優人会病院	外国人看護師研修のための経費	0.8	-	-
3	平成記念病院	外国人看護師研修のための経費	0.8	-	-
4	豊中平成病院	外国人看護師研修のための経費	0.7	-	-
5	春木病院	外国人看護師研修のための経費	0.7	-	-
6	浜寺中央病院	外国人看護師研修のための経費	0.6	-	-
7	わかぐさ電間リハビリテーション病院	外国人看護師研修のための経費	0.5	-	-
8	南港病院	外国人看護師研修のための経費	0.5	-	-
9	国分病院	外国人看護師研修のための経費	0.5	-	-
10	弥刀中央病院	外国人看護師研修のための経費	0.5	-	-
11	吉栄会病院	外国人看護師研修のための経費	0.5	-	-